

最新バスケットボール考

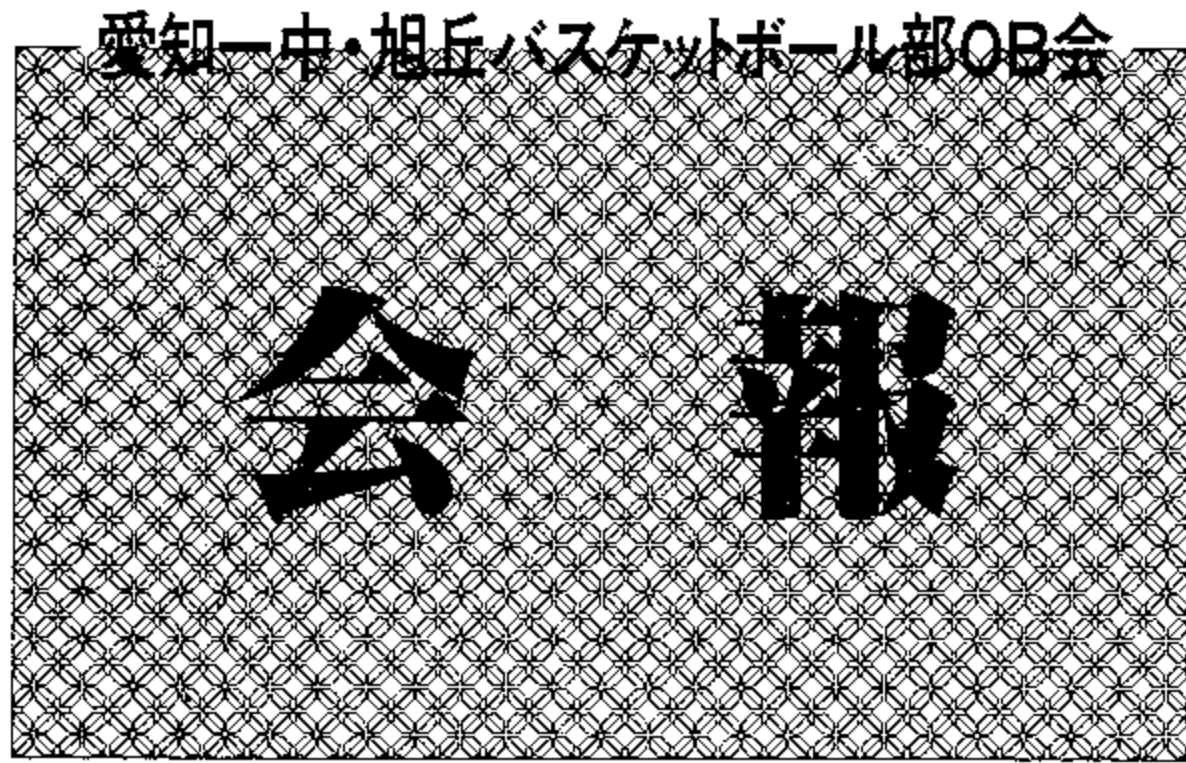
二十五回生 服部保孝

六月上旬、四校リーグの打ち合わせに旭丘へ行った。久し振りに中央線のガードをくぐりぬけると坂の下の小さな体育館からバスケットボールらしき声が聞えてきた。開けばなしの玄関から中をのぞくと大男達のボールを追う厳しい姿。現在日本リーグ首位を走る三菱電機の練習にしばらく時の過ぎるのを忘れて見えた。2人の外人選手を軸に三菱は絶好調だ。

体育館を後にして、昔よく走った坂道を歩きながら、ふと一ヶ月ほど

前の会話を思い出した。この四月、八年間勤めた尾西高校から松蔭高校へ転勤した。そこには、かつて千種高校がインターハイへ出場した頃の顧問のK先生がみえた。K先生とは、時々バスケット談義をするのだが、ある時、公立高校で日本一を取るにはどうしたらよいかという話になった。結論は……日本リーグじゃないがアメリカから2人留学させればいい。旭丘や千種ならできるかも？ちやうどホーナーが大活躍している頃だったなあ、この話をしたのは。

* * * * *



第5号 昭和62年7月4日発行

さて日本一の夢はこのぐらいにして愛知県どころか名北地区を制することも大変なのが(簡単なのかな)最近の高校バスケットボールの情勢である。この五月、名南の地区予選で東海工業高校(県大会2位)と某公立高校の試合でホイッスルを吹いた。170cm台の選手が必死で走りまわっても最後のシュートが190cmを越す大男にはたかれて、相手にならなかつた。東海工業や名電の大男を相手にチーム一の長身が183cmの旭丘がどう戦いを挑むか。強豪を相手に知・略もなく敗れ去つては旭丘魂(一中魂)が泣く。現役諸君は例年以上に一生懸命練習に励んでいると近藤先生に聞きました。正月の三校リーグ(旭丘・瑞陵・熱田)も総合優勝とのこと。OB諸兄もいい知恵があったらどんどん彼らに伝えてやって下さい。

第38回 四校リーグのお知らせ (会場:明和高校)

7月25日(土)

7月26日(日)

9:00~開会式

時間	区分	Aコート 審判		Bコート 審判	
		対戦名	オフィシャル	対戦名	オフィシャル
9:30	現役女子	旭丘×向陽	明和	菊里×明和	向陽
10:50	現役男子	旭丘×向陽	明和	菊里×明和	向陽
12:10	現役女子	向陽×菊里	旭丘	明和×旭丘	菊里
13:30	現役男子	向陽×菊里	旭丘	明和×旭丘	菊里

9:00	現役女子	明和×向陽	旭丘	旭丘×菊里	明和
10:20	現役男子	明和×向陽	菊里	旭丘×菊里	向陽
11:40	OB	明和×旭丘	菊里	菊里×向陽	旭丘
13:00	OG	向陽×旭丘	明和	菊里×明和	向陽
13:50	超OB	明和×向陽	旭丘	旭丘×菊里	菊里
14:40	OBOG	OB勝者戦	向陽	OG勝者戦	明和

16:00~閉会式

〈注意事項〉

1. OB、OGチームは3年生が参加してもよい。超OBチームは、原則として40才以上とする。
2. 審判はできるだけOBがやる(協力お願いします)。
3. OG戦、超OB戦はランニングタイムで行なう。(15分—5分—15分)
4. 貴重品は各校で十分気をつけて、保管してください。
体育館の外で練習するときは、下履きに必ずはきかえること。
体育館内での飲食は禁止である。

※会場の順番

63年 — 向陽 64年 — 旭丘 65年 — 明和

【男子】 顧問 近藤仁司

現役より

今 私達は 26名で活動しております。日夜 精神 技術の向上に、一所懸命がんばっております。今年のチームは以前のチームよりも背がありませんが、今の分 他の面でカバーして 以前とは多少 異なる、チームだと思っております。しかし、相変わらず、ちゃんとしたチームがないので、しっかりと練習ができません、もし先輩方で、時間に余裕のある方がいらしたら、ぜひお願いいたします。御指導のほどよろしくお願ひ致します。

バスケット部 男子 部長

戦績

昭和61年度

4月 総体予選	旭 丘 32	—	⑦④ 市工芸
7月 県立大会	旭 丘 35	—	④① 愛 商
8月 4校リーグ	旭 丘 45	—	⑤⑩ 向 陽
	旭 丘 45	—	⑥⑤ 明 和
	旭 丘 41	—	⑤⑦ 菊 里
オール名北	旭 丘 53	—	⑤⑥ 愛 工
11月 新人戦	旭 丘 52	—	⑤⑥ 名 西

昭和62年度

1月 3校リーグ	旭 丘 ⑥③	—	40 熱 田
総合優勝	旭 丘 44	—	⑤⑥ 瑞 陵
名北リーグ	旭 丘 ⑥⑤	—	44 春日丘
	旭 丘 42	—	⑥④ 明 和

【女子】 顧問 小沼敏幸

現役より

毎日毎日、練習にはげんでいます。2年生11人 1年生12人とずいぶんたくさんいるわりに、どんな練習をしていいのかわからず、なかなか上手になりません。最近、だんだん暑くなってきました。いまいち「きあい」もはきません。先輩方もいろいろ忙しいことと思いますが、ちょっとでもいいので練習を見に来て下さい、そしてコーチして下さい。だらだらしている私達に「一喝」して下さい。どうかよろしくお願ひいたします。



。。。現役一同。。。

戦績

昭和60年度

4月 総体予選	2回戦敗退
	(対 瀬戸窯 ^勝 瀬戸西 ^負)
8月 四校リーグ	0勝3敗
県立高校大会	0回戦敗退 (対 鳴海)
名北大会	1回戦敗退 (対 西陵)
11月 新人戦	1回戦敗退 (対 明和)

昭和61年度

1月 三校リーグ	1勝1敗
選手権大会	2回戦敗退
4月 総体予選	2回戦敗退
	(対 名大府 ^勝 梶山 ^負)

7月 県立高校大会	1回戦敗退 (対 昭和)
8月 四校リーグ	2勝1敗
名北大会	1回戦敗退 (対 愛窯)
11月 新人戦	不明

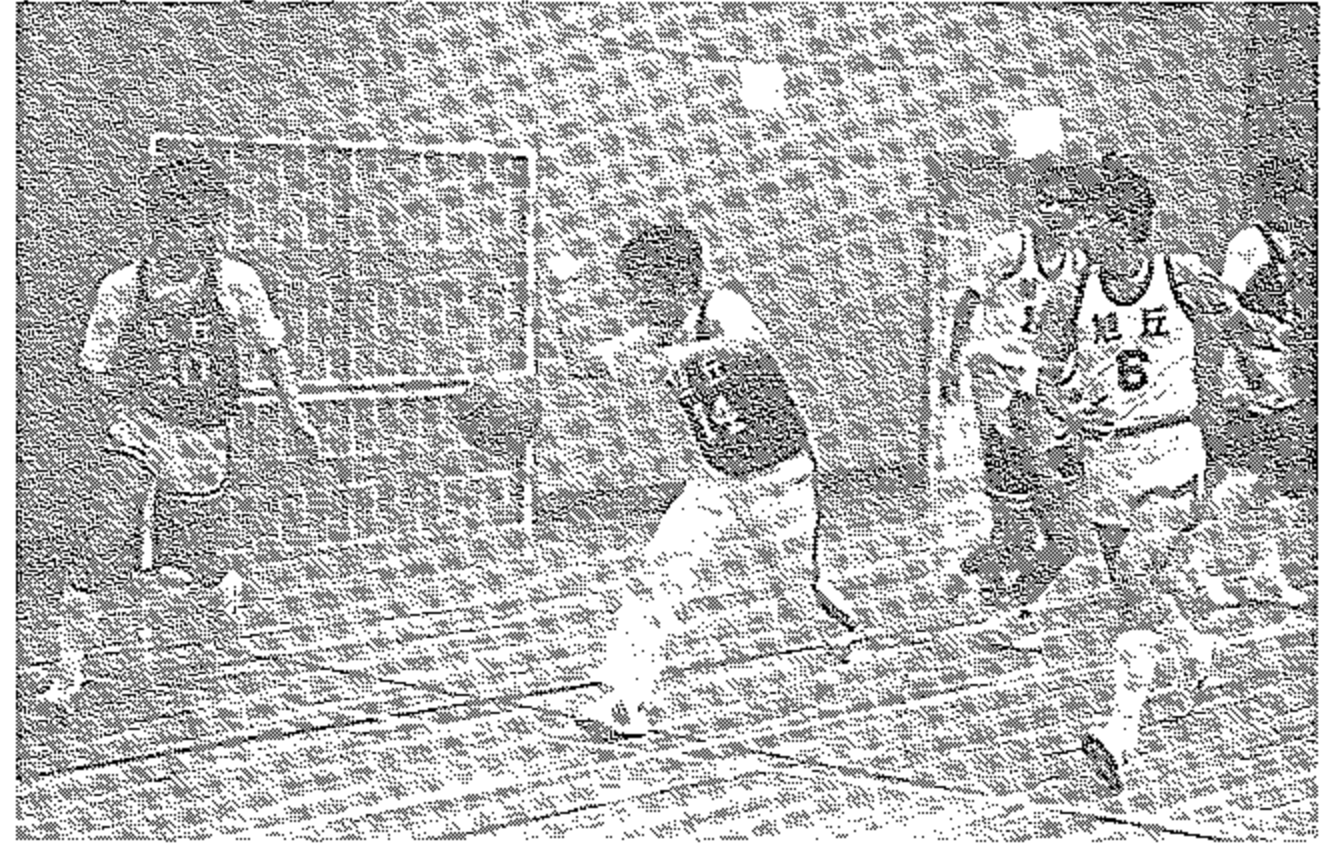
昭和62年度

1月 三校リーグ	2勝0敗
選手権大会	
4月 総体予選	2回戦敗退
	(対 聖カピタニオ ^勝 市邨 ^負)

昭和62年

1月2日

新年会スナップ



一番上のスナップ、カメラマンの腕が悪くてピンボケですが懐かしい顔が見つかりますか。今年も70余名の参加で楽しい新年会でした。熟年OBの出席が少なくて超OB戦ができなかったのは残念。その分四校リーグへ参加して下さい。さて、今年の現役はちょっと見応えがありそうです。四校リーグ以外のこの夏の大会予定を書いておきます。どんだん応援に行ってください。

8/1(土)・2(日) 市内県立大会

8/18(火)・19(水)・20(木) 名北大大会

編集責任者 服部保孝 (25)

丹下雅博 (27) 近藤耕司 (29) 服部 敦 (29)